



ティーボくん

ITサポートレター

ITサポートのなかまたちが
記事を作成しています

TEL:098-961-6715 / FAX:098-961-6716 営業時間:9:00~17:00 定休日:土・日・祝祭日

ICカードの受注を目指して…社員証の運用試験実施中



ITサポートおきなわではタッチするだけで、タイムカードの打刻の代わりになる、非接触ICカードを利用した社員証

の運用試験を実施中です。タッチするという単純な動作だけでタイムカードの打刻ができるということは、身体に障害を抱えている方にとって、バリアーを一つ無くすことにつながります。その他にもタイムカードの電子化などに伴ってたくさんのメリットがあります。(石川)



これまでタイムカードを使って月初めに行っていたのですが、別の仕事が入り慌てるとその作業が遅れてしまい、その影響で給与計算も遅れるなどで時間がかかることもしばしばでした。

そういうことをミーティングで相談したときにICカード導入の話になったことはIT活用のメリットだと感じています。(藤江)

情報バリアフリーのウェブサイトを目指して



2019年一発目にやってきた大きな案件…ウェブアクセシビリティ検査を始めました。ウェブアクセシビリティ検査とは高齢者や障害などでウェブの閲覧が困難な方でも情報にアクセスし利用できる環境であるかを検査することを言います。

検査自体は○か×かのような単純な作業ですが、その判断が難しく深く追及しすぎると抜け出せなくなります。その上、検査項目も多くそれを手分けし相談しあいながら地道に検査していきます。

誰でも閲覧できるホームページが増えるように私たちも検査員として経験を積んでいきたいです。(又吉)





もしものための防災研修



12/20 (木) に津波を想定しての事業所内防災研修を行いました。

DVD鑑賞による避難の際のポイントなどを学ぶとともに、事業所の立地環境や周辺の避難所の説明を行い、緊急時の避難場所について確

認を行いました。弊所は、車いすユーザーもあり、緊急時とっさに高い場所への避難が難しいことも予想され、事業所としての備えもより重要と考えています。今後も防災対策に取り組んでまいります。

(小倉)



手話でLet's sing!



12/28の忘年会の余興で「未来へ」を手話で歌うことになり、事前に手話の練習をしました。

手話のイラストは、私が準備しましたが、練習時に曲を合わせて歌うことが難しかったので、手話のイラストを使って動画にしようと話になり、支援員・スタッフのみなさんが協力して制作してくださいました。その動画のおかげで曲を合わせることができました。また、みなさんも、昼休みを使って積極的に参加してくださいましたので、感謝ばかりでした。この機に手話を興味を持ってくれたらいいなと思っています。

(宮城)



手話を歌に合わせて動画化するというのを聞いて、手話って動作だから、歌と一緒にタイミングがずれます。意識的にカラオケと同じように少しだけ、タイミングをずらす形で早めに出すように心がけました。しかし、歌詞によってはリズムが早かったりします。見やすさを意識したつもりでしたが、すぐに使う機会があり、ブラッシュアップして見やすさを考え、面白い経験をさせてもらいました。

(摩文仁)

食育講習会 ～食育から学ぶ健康づくり～



先日、12月13日旭町沖縄電力2Fカエルぴあはにて10時より『食育から学ぶ健康づくり』をテーマに調理実習を行い、午後より作った料理の実食と管理栄養士 古堅由紀子さんによる講習を受けました。

就労移行メンバー外8名が参加し5グループにわかれ、鶏のトマト煮、サバ缶を使った三色丼の2食を調理しました。日頃からメンバーは料理の経験のない人がほとんどでしたが、各自、積極的にボランティア(5名)の方を手伝って時間内に終わることができました。実食もそれぞれの料理、他のグループが作った料理も美味しく、*簡単バランス食*の小カロリーといえども満足のいくものでした。

今回の食育のポイントはバランス良く食事を

する。(主食、主菜、副菜、)この三つを上手く取ることが生活習慣病予防になり健康な体を、生むことになるはず。そのためには常日頃から食べる量が適正か(カロリー)を知っておくことが大事だと思います。

現在は食材、外食のメニューにもカロリー表示が明記されていますのでカロリー管理は比較的楽に出来るはず。 (糸数)



緊張…パワポで自己紹介!



2019年の仕事初めの日にA型スタッフの自己紹介プレゼンを行いました。PowerPointのライドショーを各自で作成して発表してもらいました。以下は今回参加したスタッフの感想です。

ボクはどの集団や組織に行っても障害の特性はいつも誤解の渦中にありました。そのため、人に伝えること自身も伝わったのかもよくわかりませんが、皆が伝え、聴こうとする環境と機会が恵まれた機会だった。障害特性は誤解があるとともに負の解釈が付きまとうため、肯定することが難しいからです。もちろん、ここにいる人たちに期待して機会を利用して伝えるべきことを伝えることができたと思います。(摩文仁)

自分は、両足切断と血友病という病気をもっています。この病気は、血液凝固因子が欠乏しているために血が止まり難くなることがあります。自分は、家族が6人と猫4匹です。若いときは調理師をしていて全国を回っていました。

車椅子の為、移動には最善の注意しながら生活をしている。

今年は体調管理を万全に整え休みを減らすために頑張る努力したいと思います。

タイピングを完璧にしたいと思います。(豊)



飲んで歌って踊って忘年会

12/28 (金) に忘年会を行いました。

今回、聴覚障がいの方が新たにメンバーとなったこともあり、プログラムに全員での手話コーラスを企画しました。練習の成果もあり、素晴らしい発表で一体感が生まれました。

また、謎のベールに包まれていたDJ (Iさん) も初お披露目で、音楽でバックアップ。支援スタッフも懐かしのマツケンサンバで軽快に?! 踊りを披露しました (笑)

2019年に向け事業所一丸となる、いいきっかけになったと思います。 (小倉)



編集後記

今年最初のiサポ・レターなので、ページ数を増やしました。記事の内容はほとんど昨年のものですが、今年も楽しいイベントや事業所の情報を届けられるように頑張っていきます。今年もよろしくお願いします。(又吉)

